

音更町職場体験事業申込書（兼事業所への情報

【記載例】

ふりがな おと ふう た ろう	記入年月日
氏名 音 更 太 郎	令和〇年〇月〇日
平成 5年 1月 1日生（満 24 歳）	男 ・ 女
ふりがな おとふうけちょうもとまちにばんち	電話
現住所 〒080-0198 音更町元町2番地	0155-42-2111
利用施設 〒080-0301 （住 所）音更町木野大通西6丁目1番地 （施設名）おとふうけ就労支援事業所 （担当者名）木 野 花 子	電話 0155-31-2101

障がいの状況

障がい名	身体障がい 知的障がい	障害者手帳 療育手帳 精神障害者保健福祉手帳	2級 B
病名（診断）		医療機関名	
障がいの状況 （通院・服薬）	脊髄髄膜症による両下肢機能の全廃（車いす使用）		

学歴・職歴等

年	月	学歴・職歴（各別にまとめて書く）
平成18	3	音更小学校卒業
平成21	3	音更中学校卒業
平成24	3	北海道真駒内養護学校卒業
平成24	4	おびひろ産業株式会社入社
平成24	10	おびひろ産業株式会社退社
平成24	11	おとふうけ就労支援事業所入所

資格・趣味

資格	自動車運転免許普通型	趣味	読書、スポーツ
----	------------	----	---------

障害福祉サービス利用の内容・状況

平成〇年〇月〇日より、〇〇の利用がスタートしました。〇〇〇〇後、一度〇〇に就職。しかし、職場内の雰囲気や環境になかなか馴染む事ができなかった事、仕事で失敗した事から周囲と気まぐずくなってしまった事、周囲とのコミュニケーション不足等から結果的に離職となりました。しかし、再就職を希望していたため、平成〇年〇月より就労支援事業所〇〇を利用し、就職に向け
--

た取組みを行ってきました。これまで〇〇での作業をはじめ、他メンバーとのグループ活動、職場見学、職場体験、職場実習等の取組みを行いながら、少しずつ自信をつけてきました。途中、失敗等の経験もありましたが、最後まで投げ出さずに、真面目に取り組んできました。

(裏につづく)

希望の動機 (該当に○をつけて、動機を具体的に記入してください。)

- ① 体験実習をしたい ② 自分の能力を向上させたい。 ③ 一般就労につなげたい。

現在は就労支援事業所を利用しているが、もともと就労経験があり、この体験事業ではこれまでとは違った環境での仕事をすることによって、自分がどれだけできるか知りたい。もしも実習での評価がよければ、また、自分に合った事業所が見つければ一般就労につなげたい。

実習先、勤務時間等への希望

対人関係が苦手なので、自分の能力を伸ばすためにも接客などの人と接する仕事を希望する。

時間は一日通しての勤務が可能。

昼休みはゆっくり休みたいので、独りになれる場所があるといい。

本人の特性及びセールスポイント

- ・明るさ、素直さ、人懐っこさといったキャラクターを持っています。
- ・仕事には集中して真面目に取り組むことができます。
- ・作業は口頭の指示でおおよそ理解できます、もし伝わらない場合は、見本や手本を示すと理解できます。
- ・自分から進んで行動することが苦手なので、作業内容を一つ一つ指示してもらえればありがたいです。

参加するに当たっての課題

- ① 職場の雰囲気・環境に慣れる事

元々、コミュニケーションに対して苦手意識もあり、周囲の方や職場の雰囲気、環境に慣れるまで少し時間がかかります。(数ヶ月程度かかる事が予想されます。)しかし、働く力は十分に持っているため、環境や雰囲気に慣れれば、その力やキャラクターを発揮できると思われれます。

- ② 周囲とのコミュニケーション

前職の〇〇〇〇では、周囲とのコミュニケーション不足が、離職の一因となっていました。周囲とのコミュニケーションが取れる事により、安心して働けると考えられます。

留意事項（配慮が必要なこと）

- ① 作業中のコミュニケーション（報告・連絡など）は、基本的には自発的に行えますが、困った時の相談や SOS 発信については苦手意識があります。慣れるまでの間「仕事は大丈夫？」「困り事は？」等の声掛けがあると安心感につながります。
- ② 仕事の手順、流れ、やり方等が、事前にわかっていると、本人も取り組み易いと思われれます。
- ③ ちょっとした失敗やミス、気にし過ぎる傾向があります。「自分が失敗すると、職場の人と気まずくなってしまうのでは？」と、悪い方向に考えてしまう傾向があります。
- ④ 話をする時に、相手の方と目線や視線を合わせる事が苦手です。でも、これは、相手の事が嫌い、話したくないという事ではありません。（障がいの特性上、相手と視線や目線を合わせたコミュニケーションが不得意）なかなか目線や視線を合わせられませんが、相手の方の話はちゃんと聞いていますので、誤解しないでいただくと助かります。

※事業所等の方へ 今回の実習を今後の支援にどうつなげていくかなどを含めて、今回申

し込んだ理由や今後の支援の方向性等について記載してください。

もともと就労経験がある方なので、再び、一般就労を目指していくための第1歩として、今回、申し込みました。今回の実習により、本人も苦手意識のあるコミュニケーション面の課題や得意な面等を把握するとともに、実際の職場に1日いることでの疲労感やストレスの状況等を確認し、今後の事業所での支援に反映させていくことで、一般就労へとつなげていきたいと考えている。